様式第2号の4-②【(4)財務・経営情報の公表（専門学校）】

※専門学校は、この様式を用いること。大学・短期大学・高等専門学校は、様式第2号の4-①を用いること。

学校名	昭和大学医学部附属看護専門学校
設置者名	学校法人 昭和大学

1. 財務諸表等

財務諸表等	公表方法
貸借対照表	
収支計算書又は損益計算書	
財産目録	
事業報告書	
監事による監査報告（書）	

2. 教育活動に係る情報

①学科等の情報

分野		課程名	学科名	専門士	高度専門士		
医療		看護専門課程	看護学科	○			
修業 年限	昼夜	全課程の修了に必要な総 授業時数又は総単位数	開設している授業の種類				
			講義	演習	実習	実験	実技
3年	昼	3,028 単位時間/単位	1,753 単位時間 /単位	120 単位時間 /単位	1,020 単位時間 /単位	135 単位時間 /単位	
			単位時間/単位				
生徒総定員数		生徒実員	うち留学生数	専任教員数	兼任教員数	総教員数	
450人		454人	人	26人	人	174人	

カリキュラム（授業方法及び内容、年間の授業計画）
（概要） 様式第2号の③【(3)厳正かつ適正な成績管理の実施及び公表】の1.を参照
成績評価の基準・方法
（概要） 様式第2号の③【(3)厳正かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
卒業・進級の認定基準
（概要） 様式第2号の③【(3)厳正かつ適正な成績管理の実施及び公表】の3.を参照
学修支援等
（概要） 各授業終講時または、定期で試験を実施し、習得状況を確認し支援体制をとっている。さらに心理検査を年1回実施し、支援方法の検討を行っている。マンダラチャートを活用し、個人目標の設定、具体的な計画、実施、評価のために定期面談を行いながら

キャリア支援室と協同し、積極的な学修支援を行っている。3年次は早期から国家試験のために補修として授業や模擬試験を実施している。随時、担任教員による相談や面談の実施、1年次からの支援を強化している。

卒業生数、進学者数、就職者数（直近の年度の状況を記載）			
卒業生数	進学者数	就職者数 （自営業を含む。）	その他
126人 (100%)	3人 (2.4%)	122人 (96.8%)	1人 (0.8%)
(主な就職、業界等) 昭和大学各附属病院			
(就職指導内容) 学年ごとに下記テーマについて指導を行っている。 1年次：就職など今後のキャリア形成に関する意識づけ 2年次：就職などの今後のキャリア形成における支援および、医療従事者になるための心構え 3年次：就職のための準備、医療従事者となるための心構えや支援			
(主な学修成果（資格・検定等）)			
(備考)（任意記載事項）			

中途退学の現状		
年度当初在学者数	年度の途中における退学者の数	中退率
443人	12人	2%
(中途退学の主な理由) 進路変更による		
(中退防止・中退者支援のための取組) 担任教員との面談を定期的実施し、学生が抱える悩みや心配事を早急に解決するよう努めている。相談内容によっては専門部署と連携し対応している。		

②学校単位の情報

a) 「生徒納付金」等

学科名	入学金	授業料 (年間)	その他	備考 (任意記載事項)
看護学科	100,000 円	300,000 円	100,000 円	
	円	円	円	
	円	円	円	
	円	円	円	
修学支援 (任意記載事項)				
昭和大学医学部附属看護専門学校奨学金では、卒業後本学付属病院で5年間勤務した場合は返済額の4割が減免される。				

b) 学校評価

自己評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) 学校HPに公開 https://www.showa-u.ac.jp/nr_sch/about_us/disclosure.html		
学校関係者評価の基本方針 (実施方法・体制) 8項目からなる自己点検・自己評価の結果を基に外部委員3名による点検評価を実施。 指摘事項については、ただちに改善策を策定し改善に向け取り組んでいる。		
学校関係者評価の委員		
所属	任期	種別
学校関係者評価結果の公表方法 (ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法) https://www.showa-u.ac.jp/nr_sch/about_us/disclosure.html		
第三者による学校評価 (任意記載事項)		

c) 当該学校に係る情報

(ホームページアドレス又は刊行物等の名称及び入手方法)